

# Mrk

## Chapter 3

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 καὶ εἰσῆλθεν πάλιν εἰς [τὴν] συναγωγὴν, καὶ ἦν ἐκεῖ ἄνθρωπος,  
そして 入った 再び ~に その 会堂-に そして いた そこに 人-が  
[G2532](#) [G1525](#) [G3825](#) [G1519](#) [G3588](#) [G4864](#) [G2532](#) [G1510](#) [G1563](#) [G0444](#)
- ἐξηραμμένην ἔχων τὴν χεῖρα,  
萎えた 持つ その 手-を  
[G3583](#) [G2192](#) [G3588](#) [G5495](#)

イエスがまた会堂にはいられると、そこに片手のなえた人がいた。

- 2 καὶ παρετήρουν αὐτόν, εἰ τοῖς σάββασιν θεραπεύσει αὐτόν, ἵνα  
そして 注視していた 彼-を ~かどうか その 安息日-に 癒す-か 彼-を ~ために  
[G2532](#) [G3906](#) [G0846](#) [G1487](#) [G3588](#) [G4521](#) [G2323](#) [G0846](#) [G2443](#)
- κατηγορήσωσιν αὐτοῦ.  
訴える-ことが-できる-ように 彼-を  
[G2723](#) [G0846](#)

人々はイエスを訴えようと思って、安息日にその人をいやされるかどうかをうかがっていた。

- 3 καὶ λέγει τῷ ἀνθρώπῳ τῷ τὴν «χεῖρα ἔχοντι» ξηράν, Ἔγειρε  
そして 言う その 人-に その (その) 手-を 持つ 萎えた 立ち上られ  
[G2532](#) [G3004](#) [G3588](#) [G0444](#) [G3588](#) [G3588](#) [G5495](#) [G2192](#) [G3584](#) [G1453](#)
- εἰς τὸ μέσον.  
~の-中-へ その 真ん中-に  
[G1519](#) [G3588](#) [G3319](#)

すると、イエスは片手のなえたその人に、「立って、中へ出てきなさい」と言い、

- 4 καὶ λέγει αὐτοῖς, Ἔξεστιν τοῖς σάββασιν ἀγαθὸν ποιῆσαι, ἢ  
そして 言う 彼ら-に 許されている-か その 安息日-に 善-を-する-ことが それとも  
[G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G1832](#) [G3588](#) [G4521](#) [G0015](#) [G2228](#)
- κακοποιῆσαι? ψυχὴν σώσαι, ἢ ἀποκτεῖναι? οἱ δὲ ἐσιώπων.  
悪-を-する-ことが 命-を 救う-ことか それとも 殺す-ことか (彼らは) しかし 黙っていた  
[G2554](#) [G5590](#) [G4982](#) [G2228](#) [G0615](#) [G3588](#) [G1161](#) [G4623](#)

人々にむかって、「安息日に善を行うのと悪を行うのと、命を救うのと殺すのと、どちらがよいか」と言われた。彼らは黙っていた。

- 5 καὶ περιβλεψάμενος αὐτούς μετ' ὀργῆς, συλλυπούμενος ἐπὶ τῇ  
そして 見回して 彼ら-を ~と-共に 怒り-を 悲しみながら ~の-ゆえに その  
[G2532](#) [G4017](#) [G0846](#) [G3326](#) [G3709](#) [G4818](#) [G1909](#) [G3588](#)
- πρωώσει τῆς καρδίας αὐτῶν, λέγει τῷ ἀνθρώπῳ, Ἔκτεινον τὴν χεῖρα  
頑なさ-を (~の) 心-の 彼ら-の 言う その 人-に 伸ばせ その 手-を  
[G4457](#) [G3588](#) [G2588](#) [G0846](#) [G3004](#) [G3588](#) [G0444](#) [G1614](#) [G3588](#) [G5495](#)
- (σου). καὶ ἐξέτεινεν, καὶ ἀπεκατεστάθη ἡ χεὶρ αὐτοῦ.  
あなた-の すると 伸ばした そして 回復した その 手-は 彼-の  
[G4771](#) [G2532](#) [G1614](#) [G2532](#) [G0600](#) [G3588](#) [G5495](#) [G0846](#)

イエスは怒りを含んで彼らを見まわし、その心のかたくななのを嘆いて、その人に「手を伸ばしなさい」と言われた。そこで手を伸ばすと、その手は元どおりになった。



11 καὶ τὰ πνεύματα τὰ ἀκάθαρτα, ὅταν αὐτὸν ἐθεώρουν, προσέπιπτον  
すると (～の) 霊-たちは (～の) 汚れた ~する-とき 彼-を 見ると ひれ伏した  
[G2532](#) [G3588](#) [G4151](#) [G3588](#) [G0169](#) [G3752](#) [G0846](#) [G2334](#) [G4363](#)

αὐτῷ, καὶ ἔκραζον, λέγοντα, ὅτι Σὺ εἶ ὁ Υἱὸς τοῦ Θεοῦ.  
彼-に そして 叫んだ 言って (～と) あなた-は ~です (～の) 御子 (～の) 神-の  
[G0846](#) [G2532](#) [G2896](#) [G3004](#) [G3754](#) [G4771](#) [G1510](#) [G3588](#) [G5207](#) [G3588](#) [G2316](#)

また、けがれた霊どもはイエスを見るごとに、みまえにひれ伏し、叫んで、「あなたこそ神の子です」と言った。

12 καὶ πολλὰ ἐπέτιμα αὐτοῖς, ἵνα μὴ αὐτὸν φανερὸν ποιήσωσιν.  
そして 強く 戒めた 彼ら-を ~しないよう ~しない 彼-を 知らせ ~ないように  
[G2532](#) [G4183](#) [G2008](#) [G0846](#) [G2443](#) [G3361](#) [G0846](#) [G5318](#) [G4160](#)

イエスは御自身のことを人にあらわさないようにと、彼らをきびしく戒められた。

13 Καὶ ἀναβαίνει εἰς τὸ ὄρος, καὶ προσκαλεῖται οὓς ἠθέλην αὐτός;  
そして 登る ~へ その 山-に そして 呼び寄せる ~する-者-を 望んだ 自ら  
[G2532](#) [G0305](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3735](#) [G2532](#) [G4341](#) [G3739](#) [G2309](#) [G0846](#)

καὶ ἀπῆλθον πρὸς αὐτόν.  
すると 行った ~の-もと-に 彼-の  
[G2532](#) [G0565](#) [G4314](#) [G0846](#)

さてイエスは山に登り、みこころにかなった者たちを呼び寄せられたので、彼らはみもとにきた。

14 καὶ ἐποίησεν δώδεκα [οὓς, καὶ ἀποστόλους ὠνόμασεν], ἵνα  
そして 任命した 十二-人-を それら-を また 使徒-と 名づけた ~するため  
[G2532](#) [G4160](#) [G1427](#) [G3739](#) [G2532](#) [G0652](#) [G3687](#) [G2443](#)

ᾧσιν μετ' αὐτοῦ, καὶ ἵνα ἀποστέλλῃ αὐτοὺς κηρῦσαι,  
いる-ように ~と 彼-と-共-に また ~するため 遣わす-ため 彼ら-を 宣べ伝える-ために  
[G1510](#) [G3326](#) [G0846](#) [G2532](#) [G2443](#) [G0649](#) [G0846](#) [G2784](#)

そこで十二人をお立てになった。彼らを自分のそばに置くためであり、さらに宣教につかわし、

15 καὶ ἔχειν ἐξουσίαν ἐκβάλλειν τὰ δαιμόνια.  
また 持つ-ように 権威-を 追い出す (～の) 悪霊-たち-を  
[G2532](#) [G2192](#) [G1849](#) [G1544](#) [G3588](#) [G1140](#)

また悪霊を追い出す権威を持たせるためであった。

16 καὶ ἐποίησεν τοὺς δώδεκα; καὶ ἐπέθηκεν ὄνομα τῷ Σίμωνι: Πέτρον;  
そして 任命した (～の) 十二-人-を そして つけた 名-を (～の) シモン-に ペテロ-と  
[G2532](#) [G4160](#) [G3588](#) [G1427](#) [G2532](#) [G2007](#) [G3686](#) [G3588](#) [G4613](#) [G4074](#)

こうして、この十二人をお立てになった。そしてシモンにペテロという名をつけ、

17 καὶ Ἰάκωβον τὸν τοῦ Ζεβεδαίου, καὶ Ἰωάννην τὸν ἀδελφὸν τοῦ  
また ヤコブ (～の) (～の) ゼベダイ-の また ヨハネ (～の) 兄弟 (～の)  
[G2532](#) [G2385](#) [G3588](#) [G3588](#) [G2199](#) [G2532](#) [G2491](#) [G3588](#) [G0080](#) [G3588](#)

Ἰακώβου; καὶ ἐπέθηκεν αὐτοῖς ὀνόματα Βοανηργές, ὃ ἐστίν, Υἱοὶ  
ヤコブ-の そして つけた 彼ら-に 名-を ボアネルゲ それ-は ~である 雷-の  
[G2385](#) [G2532](#) [G2007](#) [G0846](#) [G3686](#) [G0993](#) [G3739](#) [G1510](#) [G5207](#)

Βροντῆς;  
子-ら  
[G1027](#)

またゼベダイの子ヤコブと、ヤコブの兄弟ヨハネ、彼らにはボアネルゲ、すなわち、雷の子という名をつけられた。

18 καὶ Ἀνδρέαν, καὶ Φίλιππον, καὶ Βαρθολομαῖον, καὶ Μαθθαῖον, καὶ Θωμᾶν,  
また アンデレ また ピリポ また バルトロマイ また マタイ また トマス  
[G2532](#) [G0406](#) [G2532](#) [G5376](#) [G2532](#) [G0918](#) [G2532](#) [G3156](#) [G2532](#) [G2381](#)

καὶ Ἰάκωβον τὸν τοῦ Ἀλφαίου, καὶ Θαδδαῖον, καὶ Σίμωνα τὸν  
また ヤコブ (~の) (~の) アルパヨ-の また タダイ また シモン (~の)  
[G2532](#) [G2385](#) [G3588](#) [G3588](#) [G0256](#) [G2532](#) [G2280](#) [G2532](#) [G4613](#) [G3588](#)

Καναναῖον,  
カナン人-の  
[G2581](#)

つぎにアンデレ、ピリポ、バルトロマイ、マタイ、トマス、アルパヨの子ヤコブ、タダイ、熱心党のシモン、

19 καὶ Ἰούδαν Ἰσκαριώθ, ὃς καὶ παρέδωκεν αὐτόν.  
また ユダ イスカリオテ 彼-は また 裏切った 彼-を  
[G2532](#) [G2455](#) [G2469](#) [G3739](#) [G2532](#) [G3860](#) [G0846](#)

それからイスカリオテのユダ。このユダがイエスを裏切ったのである。イエスが家にはいられると、

20 Καὶ ἔρχεται εἰς οἶκον, καὶ συνέρχεται πάλιν ὁ ὄχλος, ὥστε μὴ  
そして 来る ~に 家-に すると 集まった 再び (~の) 群衆-が ~ほどに ~ない  
[G2532](#) [G2064](#) [G1519](#) [G3624](#) [G2532](#) [G4905](#) [G3825](#) [G3588](#) [G3793](#) [G5620](#) [G3361](#)

δύνασθαι αὐτοὺς μηδὲ ἄρτον φαγεῖν.  
~できない 彼ら-は ~さえも パン-を 食べる-こと-が  
[G1410](#) [G0846](#) [G3366](#) [G0740](#) [G5315](#)

群衆がまた集まってきたので、一同は食事をする暇もないほどであった。

21 καὶ ἀκούσαντες, οἱ παρ' αὐτοῦ ἐξήλθον κρατῆσαι αὐτόν;  
そして 聞いて (~の) (~の) 彼-の-身内-の者-が 出て行った 捕らえ-ようと 彼-を  
[G2532](#) [G0191](#) [G3588](#) [G3844](#) [G0846](#) [G1831](#) [G2902](#) [G0846](#)

ἔλεγον γὰρ, ὅτι ἐξέστη.  
言っていた なぜなら (~と) 気が狂っている-と  
[G3004](#) [G1063](#) [G3754](#) [G1839](#)

身内の者たちはこの事を聞いて、イエスを取押えに出てきた。気が狂ったと思ったからである。

22 καὶ οἱ γραμματεῖς, οἱ ἀπὸ Ἱεροσολύμων καταβάντες, ἔλεγον, ὅτι  
また (~の) 律法学者-たちは (~の) ~から エルサレム-から 下って-来た 言っていた (~と)  
[G2532](#) [G3588](#) [G1122](#) [G3588](#) [G0575](#) [G2414](#) [G2597](#) [G3004](#) [G3754](#)

Βεελζεβούλ ἔχει; καὶ ὅτι ἐν τῷ ἄρχοντι τῶν δαιμονίων  
ベルゼブル-に 取り憑かれている また (~と) ~によって (~の) 支配者-の (~の) 悪霊-たち-の  
[G0954](#) [G2192](#) [G2532](#) [G3754](#) [G1722](#) [G3588](#) [G0758](#) [G3588](#) [G1140](#)

ἐκβάλλει τὰ δαιμόνια.  
追い出している (~の) 悪霊-たち-を  
[G1544](#) [G3588](#) [G1140](#)

また、エルサレムから下ってきた律法学者たちも、「彼はベルゼブルにとりつかれている」と言い、「悪霊どものかしらによって、悪霊どもを追い出しているのだ」とも言った。

23 καὶ προσκαλεσάμενος αὐτοὺς, ἐν παραβολαῖς ἔλεγεν αὐτοῖς, Πῶς  
そして 呼び寄せて 彼ら-を ~で たとえ-で 話した 彼ら-に どうして  
[G2532](#) [G4341](#) [G0846](#) [G1722](#) [G3850](#) [G3004](#) [G0846](#) [G4459](#)

δύναται Σατανᾶς Σατανᾶν ἐκβάλλειν?  
~できよう-か サタン-が サタン-を 追い出す-ことが  
[G1410](#) [G4567](#) [G4567](#) [G1544](#)

そこでイエスは彼らを呼び寄せ、譬をもって言われた、「どうして、サタンがサタンを追い出すことができようか。

24 καὶ ἐὰν βασιλεία ἐφ' ἑαυτὴν μερισθῆ, οὐ δύναται σταθῆναι  
もし ~ならば 王国-が ~に-対して 自ら-を 分裂する-なら ~ない ~できない 立つ-ことが  
[G2532](#) [G1437](#) [G0932](#) [G1909](#) [G1438](#) [G3307](#) [G3756](#) [G1410](#) [G2476](#)  
ἢ βασιλεία ἐκείνη.  
その 王国-は その  
[G3588](#) [G0932](#) [G1565](#)

もし国が内部で分れ争うなら、その国は立ち行かない。

25 καὶ ἐὰν οἰκία ἐφ' ἑαυτὴν μερισθῆ, οὐ δυνήσεται ἢ οἰκία  
もし ~ならば 家-が ~に-対して 自ら-を 分裂する-なら ~ない ~できない その 家-は  
[G2532](#) [G1437](#) [G3614](#) [G1909](#) [G1438](#) [G3307](#) [G3756](#) [G1410](#) [G3588](#) [G3614](#)  
ἐκείνη σταθῆναι.  
その 立つ-ことが  
[G1565](#) [G2476](#)

また、もし家が内わで分れ争うなら、その家は立ち行かないであろう。

26 καὶ εἰ ὁ Σατανᾶς ἀνέστη ἐφ' ἑαυτὸν καὶ ἐμερίσθη,  
もし ~ならば (~の) サタン-が 立ち上がって ~に-対して 自ら-を そして 分裂した-なら  
[G2532](#) [G1487](#) [G3588](#) [G4567](#) [G0450](#) [G1909](#) [G1438](#) [G2532](#) [G3307](#)  
οὐ δύναται στήναι, ἀλλὰ τέλος ἔχει.  
~ない ~できない 立つ-ことが むしろ 終わり-を 迎える  
[G3756](#) [G1410](#) [G2476](#) [G0235](#) [G5056](#) [G2192](#)

もしサタンが内部で対立し分争するなら、彼は立ち行かず、滅んでしまう。

27 ἀλλ' οὐ δύναται οὐδεὶς, εἰς τὴν οἰκίαν τοῦ ἰσχυροῦ, εἰσελθὼν,  
しかし ~ない ~できない 誰-も ~の-中-へ (~の) 家-に (~の) 強い-者-の 入って  
[G0235](#) [G3756](#) [G1410](#) [G3762](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3614](#) [G3588](#) [G2478](#) [G1525](#)  
τὰ σκεύη αὐτοῦ διαρπάσαι, ἐὰν μὴ πρῶτον τὸν ἰσχυρὸν  
(~の) 持ち物-を 彼-の 奪い取る-ことは ~しない-限り ~ない まず (~の) 強い-者-を  
[G3588](#) [G4632](#) [G0846](#) [G1283](#) [G1437](#) [G3361](#) [G4412](#) [G3588](#) [G2478](#)  
δήσῃ. καὶ τότε τὴν οἰκίαν αὐτοῦ διαρπάσει.  
縛ら-ない-限り そう-すれば その-とき (~の) 家-を 彼-の 略奪できる  
[G1210](#) [G2532](#) [G5119](#) [G3588](#) [G3614](#) [G0846](#) [G1283](#)

だれでも、まず強い人を縛りあげなければ、その人の家に押し入って家財を奪い取ることはできない。縛ってから始めて、その家を略奪することができる。

28 Ἀμὴν λέγω ὑμῖν, ὅτι πάντα ἀφεθήσεται τοῖς υἱοῖς τῶν  
まことに 言う あなたがた-に (~と) すべて-の 赦される (~の) 子ら-に (~の)  
[G0281](#) [G3004](#) [G4771](#) [G3754](#) [G3956](#) [G0863](#) [G3588](#) [G5207](#) [G3588](#)  
ἀνθρώπων, τὰ ἁμαρτήματα καὶ αἱ βλασφημίας, ὅσα ἐὰν βλασφημήσωσιν.  
人-の (~の) 罪-も また (~の) 冒瀆-も いかに ~しても 冒瀆しても  
[G0444](#) [G3588](#) [G0265](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0988](#) [G3745](#) [G1437](#) [G0987](#)

よく言い聞かせておくが、人の子らには、その犯すすべての罪も神をけがす言葉も、ゆるされる。

29 ὁς δ' ἄν βλασφημίῃ εἰς τὸ Πνεῦμα τὸ Ἅγιον, οὐκ  
 しかし (~する) ~する-者-は 冒瀆する-なら ~に-対して (~の) 御霊 (~の) 聖なる ~ない  
[G3739](#) [G1161](#) [G0302](#) [G0987](#) [G1519](#) [G3588](#) [G4151](#) [G3588](#) [G0040](#) [G3756](#)  
 ἔχει ἄφεσιν εἰς τὸν αἰῶνα, ἀλλὰ ἔνοχός ἐστιν αἰωνίου ἁμαρτήματος--  
 持たない 赦し-を ~の-中-で (~の) 永遠-に むしろ 有罪-で ある 永遠-の 罪-の  
[G2192](#) [G0859](#) [G1519](#) [G3588](#) [G0165](#) [G0235](#) [G1777](#) [G1510](#) [G0166](#) [G0265](#)

しかし、聖霊をけがす者は、いつまでもゆるされず、永遠の罪に定められる」。

30 ὅτι ἔλεγον, Πνεῦμα ἀκάθαρτον ἔχει.  
 なぜなら 言っていた-から 霊 汚れた 持っている-と  
[G3754](#) [G3004](#) [G4151](#) [G0169](#) [G2192](#)

そう言われたのは、彼らが「イエスはけがれた霊につかれている」と言っていたからである。

31 Καὶ ἔρχονται ἢ μήτηρ αὐτοῦ, καὶ οἱ ἀδελφοὶ αὐτοῦ, καὶ ἔξω  
 すると 来る (~の) 母-と 彼-の また (~の) 兄弟-たち-が 彼-の そして 外-に  
[G2532](#) [G2064](#) [G3588](#) [G3384](#) [G0846](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0080](#) [G0846](#) [G2532](#) [G1854](#)  
 στήκοντες, ἀπέστειλαν πρὸς αὐτὸν, καλοῦντες αὐτόν.  
 立って 送った ~の-もと-に 彼-の 呼んで 彼-を  
[G4739](#) [G0649](#) [G4314](#) [G0846](#) [G2564](#) [G0846](#)

さて、イエスの母と兄弟たちとがきて、外に立ち、人をやってイエスを呼ばせた。

32 καὶ ἐκάθητο περὶ αὐτὸν ὄχλος, καὶ λέγουσιν αὐτῷ, Ἰδοὺ, ἢ  
 そして 座っていた ~の-周り-に 彼 群衆-が すると 言う 彼-に 見よ (~の)  
[G2532](#) [G2521](#) [G4012](#) [G0846](#) [G3793](#) [G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3708](#) [G3588](#)  
 μήτηρ σου, καὶ οἱ ἀδελφοί σου, καὶ αἱ ἀδελφαί σου,  
 母上-と あなた-の また (~の) 兄弟-たちと あなた-の また (~の) 姉妹-たち-が あなた-の  
[G3384](#) [G4771](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0080](#) [G4771](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0079](#) [G4771](#)  
 ἔξω ζητοῦσίν σε.  
 外-で 探しています あなた-を  
[G1854](#) [G2212](#) [G4771](#)

ときに、群衆はイエスを囲んですわっていたが、「ごらんなさい。あなたの母上と兄弟、姉妹たちが、外であなたを尋ねておられます」と言った。

33 καὶ ἀποκριθεὶς αὐτοῖς, λέγει, Τίς ἐστιν ἢ μήτηρ μου, καὶ οἱ  
 すると 答えて 彼ら-に 言う 誰-が ~です-か (~の) 母 わたし-の また (~の)  
[G2532](#) [G0611](#) [G0846](#) [G3004](#) [G5101](#) [G1510](#) [G3588](#) [G3384](#) [G1473](#) [G2532](#) [G3588](#)  
 ἀδελφοί μου?  
 兄弟-たちは わたし-の  
[G0080](#) [G1473](#)

すると、イエスは彼らに答えて言われた、「わたしの母、わたしの兄弟とは、だれのことか」。

34 καὶ περιβλεψάμενος τοὺς περὶ αὐτὸν κύκλῳ καθημένους, λέγει,  
 そして 見回して (~の) ~の-周り-に 彼 輪-になって 座っている-者-たちを 言う  
[G2532](#) [G4017](#) [G3588](#) [G4012](#) [G0846](#) [G2945](#) [G2521](#) [G3004](#)  
 Ἴδε, ἢ μήτηρ μου, καὶ οἱ ἀδελφοί μου!  
 見よ (~の) 母 わたし-の また (~の) 兄弟-たちは わたし-の  
[G3708](#) [G3588](#) [G3384](#) [G1473](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0080](#) [G1473](#)

そして、自分をとりかこんで、すわっている人々を見まわして、言われた、「ごらんなさい、ここにわたしの母、わたしの兄弟がいる」。

35 ὅς <γὰρ> ἂν ποιήσῃ τὸ θέλημα τοῦ Θεοῦ, οὗτος ἀδελφός  
(~する) なぜなら ~する-者-は 行う-なら (~の) 御心-を (~の) 神-の その-者-が 兄弟  
[G3739](#) [G1063](#) [G0302](#) [G4160](#) [G3588](#) [G2307](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3778](#) [G0080](#)

μου, καὶ ἀδελφῆ, καὶ μήτηρ ἐστίν.  
わたし-の また 姉妹 また 母 である  
[G1473](#) [G2532](#) [G0079](#) [G2532](#) [G3384](#) [G1510](#)

神のみこころを行う者はだれでも、わたしの兄弟、また姉妹、また母なのである」。